

難治性疾患克服研究推進事業 研究成果発表会

定員300名

入場無料

難治性疾患克服研究の成果と今後

座長：糸山 泰人 (独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 病院長)

2010年

5/23日

日時

日

講演/13:00~16:20 (開場:12:30)

対象/患者さん・ご家族および
医療・保健関係者

会場

星陵会館ホール

〒100-0014 千代田区永田町2-16-2 TEL:03-3581-5650

13:00~13:20 挨拶 平成22年度の難治性疾患克服研究事業について

健康局疾病対策課

13:20~13:40 今後の難病対策のあり方に関する研究

林 謙治 (国立保健医療科学院 院長)

13:40~14:00 難治性炎症性腸管障害に関する調査研究

渡辺 守 (東京医科歯科大学 消化器内科 教授)

14:00~14:20 肝細胞増殖因子による筋萎縮性側索硬化症に対する
新規治療法の開発

青木 正志 (東北大学大学院 医学研究科神経内科学 講師)

14:20~14:40 遠位型ミオパチーの実態調査

西野 一三 (独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所疾病研究第一部 部長)

休憩

15:00~15:20 CAPS (cryopyrin-associated periodic syndrome) に対する細胞分子生物学的手法を用いた診療基盤技術の開発

中畑 龍俊 (京都大学 iPS細胞研究所 臨床応用研究部門疾患再現研究分野 教授)

15:20~15:40 難治性血管腫・血管奇形についての調査研究

佐々木 了 (KKR札幌医療センター斗南病院 血管腫・血管奇形センター長)

15:40~16:00 ジストニアの治療法の確立・治療指針策定のための調査研究

坂本 崇 (独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター病院 神経内科 医長)

16:00~16:20 難治性疾患克服のための難病研究資源バンク開発研究

増井 徹 (独立行政法人 医薬基盤研究所 難病・疾患資源研究部 部長)



- 地下鉄有楽町線/半蔵門線/南北線 永田町駅下車6番出口 徒歩3分
 - 地下鉄千代田線 国会議事堂前駅下車5番出口 徒歩5分
 - 地下鉄南北線 溜池山王駅下車 (国会議事堂前駅5番出口) 徒歩5分
 - 地下鉄銀座線/丸の内線 赤坂見附駅下車 徒歩7分
- ※会場には駐車場はございません。自家用車でのご来場時はお近くの駐車場をご利用ください。

■入場：無料 (300名様)

■お問い合わせ:

財団法人日本予防医学協会

難治性疾患克服研究推進事業 研究成果発表会 事務局

TEL:03-3635-1153 (平日 9:00~17:00)

■お申し込み(受付開始/4月26日より):

○FAX(03-3836-3642)の場合:チラシ裏面の申込用紙をご利用ください。

○インターネットの場合:http://www.sympto.jp

*受講証を郵送させていただきます。

主催:財団法人日本予防医学協会

